

令和元年度 福祉フォーラム

本人が選ぶ「暮らし」と「意思決定支援」

《開催趣旨》

2016年7月に発生した津久井やまゆり園事件から3年が経過しました。犠牲になられた皆様のご冥福をお祈りいたしますと共に、あらためて障がい福祉に関わる者として深くお詫び申し上げます。

現在、事件当時の建物は取り壊され、再建される施設の着工準備が進められていると聞いております。再建計画にあたり、何よりも利用者ご本人の意思決定を柱に検討を重ねてこられた「津久井やまゆり園再生基本構想策定に関する部会」における議論は、利用者の権利擁護の具体的な実践事例として大変重要な意味を持っていると考えています。事件を風化させないためにもこのプロセスを理解し、施設環境の改善や職員の専門性の向上、後を絶たない虐待問題に真摯に取り組み、向き合うことが、私たち福祉に従事する者の責務です。今回のフォーラムでは、基調講演・実践事例をふまえ、本研修のテーマ「本人が選ぶ暮らしと意思決定支援」について議論を深めたいと思います。

日 時：令和2年2月22日(土)

13:00～17:00

会 場：京都テルサ セミナー室

京都市南区東九条下殿田町70 Tel. 075-692-3400

定 員：200名

参加費：無料

主 催：京都知的障害者福祉施設協議会

《講師プロフィール》

堀江 まゆみ 氏

白梅学園大学教授

神奈川県障害者施策審議会[津久井やまゆり園再生基本構想策定に関する部会]会長

「地域生活移行に係る意思決定支援について」の審議中

- 13:00 開会あいさつ 京都知的障害者福祉施設協議会 会長 樋口 幸雄
基調講演 「障がい者の権利擁護と意思決定支援プロセス(仮題)」
白梅学園大学教授 堀江まゆみ 氏
実践報告 「京都府立桃山学園での虐待防止の取り組み」
京都府立桃山学園技術次長 則枝勝也 氏
シンポジウム ～本人が選ぶ暮らしと意思決定支援について～
助言者 堀江まゆみ 氏 (白梅学園大学教授)
シンポジスト 須河浩一 氏 (相談支援センターいずみ センター長)
氷上賢一 氏 (福知山学園あまだ翠光園 施設長)
則枝勝也 氏 (京都府立桃山学園 技術次長)
進 行 廣幡頭一 (京北やまぐにの郷 施設長
京都知的障害者福祉施設協議会 人権・倫理委員長)
- 17:00 閉会あいさつ 京都知的障害者福祉施設協議会 副会長 塩見 正人

○参加申込及び問合せ先

京都知的障害者福祉施設協議会

京都市上京区猪熊通丸太町下ル中之町519 京都社会福祉会館内

TEL: 075-366-6699 FAX: 075-366-6628 E-mail: jimukyoku@kyotifuku.jp

※申し込み締め切り **令和2年2月7日(金)** ※裏面FAXにてお申し込みください。

《申込先》 京都知的障害者福祉施設協議会事務局

FAX : 075-366-6628

E-mail : jimukyoku@kyotifuku.jp

京都知的障害者福祉施設協議会
令和元年度 福祉フォーラム

本人が選ぶ「暮らし」と「意思決定支援」

《参加申込書》

事業所名	(ご家族・一般の方は未記入)		
参加者	所属・役職等	氏名	障がいのある方との関係
【ご質問・ご意見をお寄せください】			

締め切り：令和2年2月7日（金）